

夢と希望がもてる子どもたちの未来のために力強く運動を



3月7日、ラッセホールで兵教組第138回定期大会が開催された。13年度の運動の総括と年度末・年度当初の当面する運動の展開、及び14年度兵教組役員などについて、決定・承認・信任された。

兵教組第138回定期大会

来賓あいさつ

日教組の小西清一中央執行副委員長は、憲法改正や教育の中立性を脅かす安倍政権の動きにふれ、「我が国における平和と民主主義、民主教育は、戦後69年でもっとも危機的な状況にある。日教組としても中央で、連合や平和フォーラム、そして民主的でありベラルな皆さんとともに力を合わせて、この難局をしっかりと闘っていく」と決意を述べた。

連合兵庫の辻芳治会長は、教育行政について「政治的な中立性、継続性、安

民主党を代表して兵庫県の石井登志郎副代表は、

兵政連を代表して掛水須美枝幹事長は、『こどもの詩と絵第34集』（3月2日発行）に掲載された詩を紹介し、「友だちが頑張る姿を見てすごいと思う、こういう子どもたちが育っている。自尊心を育み、生きる力をつけよう」と懸命に現場で努力している皆さんの後押しをするために、兵政連議員は力を尽くす」と述べ、支援を訴えた。

「現政権の経済、外交政策の問題があらかになつて民心が離れても、自動的に我々に戻ってくるわけではない。皆さんの期待に応えられる体制をつくって、来年4月の統一地方選挙で踏みとどまれるかが分かれ道だ」と決意を述べた。



13年度の経過等が報告され、協議事項が提案された。会場からの質疑・討論では、加配や再任用制度、高校通学区域再編、教員活動の推進、人事評価・育成システム等について発言があった。

また、本部役員の改選がおこなわれた。副執行委員長に池田啓子（出身支部・三田）、書記次長に森戸卓也（豊岡）、執行委員に釜口清江（神戸）、松山大介（神戸）、山中浩路（多西、美安周平（姫路、小谷卓也（赤

たつの市議会議員選挙 兵政連 三木浩一さんの必勝を！



12月中央委員会において兵教組は三木浩一（みきこういち）さんの推薦を決定している。三木さんは32年間教壇に立ち、揖龍支部支部長等を経て2010年にたつの市議会議員1期目当選を果たした。安心できる子育て・教育環境の整備実現をめざして2期目をたたかう決意だ。

投票日は4月27日です！

14年度政府予算案 ①教職員定数改善計画 第7次定数改善計画の完成後、8年もの間、政府による改善計画が策定されない状況が続いている。自治体計画・安定的に教職員の採用・配置を可能とするためにも、政府による改善計画の策定が必要であるが、こうした点からも、14年度政府予算案は、極めて不十分だと言わざるを得ない。

②教員給与問題 政府の教職員定数の方針を受けて、兵庫県の来年度教職員定数も非常に厳しいものとなっている。

③新規事業 兵庫県教委の新規事業として、「地域で「共育」土曜チャレンジ学習事業」に1847万円が計上されている。しかし、この兵庫県の事業は、「共育」という言葉に表されているよう

に、多様な経験や技能を持つ地域の人材・企業等の豊かな社会資源を活用し、子どもたちにとって、より豊かで有意義な土曜日の教育活動を実現することに、その主旨がある。兵庫において、他府県のような「学力向上」のために教員が駆り出される土曜日はなく、学校5日制の趣旨をふまえ、地域が主体となった事業とし、子どもたちに豊かな体験の機会、学びの場を提供する事業として育てていく必要がある。

このプランの基本理念は、「兵庫が育む、こころ豊かで自立した人づくり」を学び、育て、支えるひょうごの教育」となっており、現行の第1期プランに「自立した」が加えられた。自ら課題を見つけ、その解決策を考え、実行して、その責任をとることができるといふことが重要であることから「自立」という言葉が加えられている。私たちが、これまで大切にしてきたこと、これから大切にしていきたいことが散りばめられたこのプランを掲げ、どこにいた教育者も必要ではないだろうか。

兵教組は、今年度当初から新規採用教職員全員の兵教組加入にむけて、各支部で、引き続き「アクションプラン」を策定し、日教組の「組織拡大交付金」も活用しながら、昨年度以上のとりくみをすすめてきた。しかし、こくわすかながら目標達成に至っていない。加入促進の原点は、4月1日着任早々のとりくみにある。組織強化検討委員会からの答申をふまえ、今年度新規採用教職員の加入促進とあわせて、14年度の各支部のとりくみを強化していただきたい。

万一のため「だけ」じゃない。

解約時には解約返戻金支払われるので、まとまった資金が必要になった時にも役立ちます。

「今」があなたのチャンスです！

教職員共済生協の

一時払型

新・終身共済

終身生命共済

※健康状態によってはご契約をお引き受けできない場合があります。
※解約した場合は以後の保障はなくなります。
※ご契約例の掛金額、解約返戻金額は2013年10月現在のものです。

教職員共済生活協同組合 兵庫県事業所

＜ご契約例＞ 40歳の方が基本契約 300万円ご契約の場合

死亡または高度障害となったとき 300万円をお支払いします（終身保障）

もしも解約したときは解約返戻金をお支払いします

ご契約(40歳)		3年後に解約した場合	10年後に解約した場合	20年後に解約した場合
		解約返戻金	解約返戻金	解約返戻金
女性 40歳の場合	一時払掛金	1,597,590円	1,769,280円	2,037,270円
		+22,110円	+193,800円	+461,790円
男性 40歳の場合	一時払掛金	1,662,960円	1,840,920円	2,110,230円
		+23,250円	+201,210円	+470,520円

※年齢は契約日時点での満年齢です。
※ご契約後3年未満で解約した場合は解約返戻金が払込掛金を下回ります。

電話 (078) 221-9730 FAX (078) 221-1199

承 13- 企 -41(1309)

教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 雄一郎
編集人 池田啓子
電話 050(3538)2346
1部7円 年定価280円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2014/3・15

No. 1855

2面

・第27回学校給食を考える集い

